



とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2524



夏目の堰

銚子・銚子東RC合同例会

第2524回 例会 令和7年1月29日

点 鐘 … ホストクラブ銚子RC
寺内 忠正 会長
国 歌 … 君 が 代
ロータリーソング … 四つのテスト
来訪ロータリアン紹介

… ホストクラブ銚子RC
親睦活動委員会

会 長 挨拶 … ホストクラブ銚子RC
寺内 忠正 会長

幹 事 報 告 … ホストクラブ銚子RC
飯島 良春 幹事

卓 話

「Air Line Pilot と言う仕事と
それを目指す若者の訓練」
千葉科学大学 危機管理学部
航空技術危機管理学科 教授 津村 準 氏

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会
(両クラブ)

来週のパログラム (令和7年2月4日)

卓 話

「犬吠埼灯台 150周年おめで灯台」
銚子市観光商工課 齊藤 彩香 氏

お食事「犬吠埼ホテル」



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

2024-2025 年度 RI 会長 ステファニーA. アーチック



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) **真実**かどうか
- 2) **みんなに公平**か
- 3) **好意と友情**を深めるか
- 4) **みんなのためになる**かどうか

第 2523 回例会(令和 7 年 1 月 21 日)

会長挨拶

大木 啓嗣

阪神淡路大震災から 30 年が経過しました。神戸市では天皇皇后両陛下も出席されて、阪神・淡路大震災 30 年の追悼式典が開かれました。阪神淡路大震災は、1995 年 1 月 17 日午前 5 時 46 分に発生した地震で、マグニチュード 7.3 を記録しました。この地震は、淡路島北部を震源とし、主に兵庫県神戸市、芦屋市、西宮市などの都市部で甚大な被害をもたらしました。この災害により、6,434 人が亡くなり、多くの家屋が倒壊し、インフラが寸断されました。

地震の特徴として、「直下型地震」に分類され、震源が浅かったため、地表への影響が大きかった。震源近くの地盤が急激に動いたことで、瞬間的に強い揺れが広範囲を襲ったことがあげられます。神戸市を中心に木造住宅の倒壊、火災の発生、交通網の崩壊が相次いだ。地震直後は通信手段の不足や行政機関の混乱により、救援活動が迅速に進まない状況もあった。災害対応の遅れや避難所の環境問題が浮き彫りになり、これがその後の防災政策の見直しに繋がった。

大震災は日本社会における防災意識を大きく変える契機となりました。この災害を機に、以下のような意識や対策が進化しました。

1. 災害に備えるインフラの強化:

耐震基準が改定され、建物の耐震性能が強化されました。特に新築建物には「新耐震基準」が義務付けられました。高速道路や鉄道などのインフラの耐震補強が全国で進められました。

2. 防災教育の普及:

学校や地域で防災訓練が定期的に行われるようになりました。災害時の行動や避難方法を学ぶ機会が増え、住民自身が「自助」の意識を持つことが強調されました。

3. ボランティア文化の拡大:

阪神淡路大震災後、多くのボランティアが救援活動に参加し、これを契機に「ボランティア元年」と呼ばれるほど市民参加型の支援活動が定着しました。災害ボランティアセンターが全国各地に設置され、地震や台風などの災害時に即座に機能する仕組みが作られました。

4. ハードとソフトの両面での防災対策:

地震早期警報システム(緊急地震速報)の整備が進み、揺れが到達する前に避難行動をとる仕組みが構築されま

した。自治体や企業、家庭での防災用品の備蓄が促進され、防災マニュアルの普及も進みました。

5. 地域コミュニティの重要性の再認識:

地震後の助け合いが地域社会の重要性を再確認させました。自治体や町内会が中心となり、地域の防災組織が強化されています。

この 30 年の間、日本は東日本大震災や熊本地震など、さらなる大規模災害も経験しました。これらの経験を基に、次のような進化が見られます。

- ・テクノロジーの活用(AIを使った災害予測や、SNSを通じた情報共有)。
- ・多文化共生の視点から、外国人向けの防災情報や避難所の対応の強化。
- ・個人だけでなく、社会全体で持続可能な防災システムを目指す動き。

阪神淡路大震災は、単なる悲劇ではなく、社会の在り方や防災対策を問い直すきっかけとなり、今後の防災文化の基盤を築いた重要な出来事と言えます。

また、近年南海トラフ地震が懸念されています。政府の地震調査委員会の推定では、今後 30 年間で南海トラフ地震の発生確率は 80% と非常に高い状態です。想定される被害は最悪のケースで死者 32 万人、負傷者 62 万人以上。津波による被害が全体の約 7 割を占める。建物被害では約 238 万棟が全壊または焼失する可能性があると推定されています。ライフラインへの影響も大きく、広範囲にわたり停電、断水、通信障害が発生します。直接的損失(建物やインフラの復旧費用)は約 220 兆円と推定されています。特に被害が大きい地域は静岡県、愛知県、高知県、和歌山県、三重県などの太平洋沿岸部。大都市圏では、大阪や名古屋などの低地部で浸水被害や液状化現象が発生する可能性。首都圏などの震源から直接距離がある地域でも、強い揺れや物流の停止による影響が広がると予想されます。津波の影響も日本全土に及ぶ可能性があります。太平洋沿岸全域が影響を受け、北海道から九州まで広範囲で非難が必要になります。

このような有事の際に役立つのが防災グッズ。最低 72 時間分の物資を準備しておくことが推奨されています。食料や医療品など多岐にわたりますが、ここでは特におすすめする防災アイテムを紹介します。

- ・ソーラーランタン: 太陽光で充電でき、長時間点灯するもの。
- ・ウォーターバッグ: 水の運搬・貯水に便利。
- ・多機能ツールナイフ: 缶切り、ナイフ、ドライバーなどが一体化。
- ・防水ケース: スマートフォンや貴重品を保護するため。
- ・充電式カイロ: 手を温めるだけでなく、モバイルバッテリーとしても使える。

避難時は、災害による通信障害や混乱を考慮し、家族との連絡をスムーズにするための複数の通信手段を確保しておくことが重要です。家族間での事前準備として連

絡手段のルールを決めておく必要があります。まずはSMSを使う。その次に災害用伝言ダイヤルを利用する。また通信が使えない場合に備え、家族が集合する場所を事前に決めておくことも大事です。いざというときにあわてないためにも定期的な訓練も必要です。災害用伝言ダイヤルは利用練習ができます。毎月1日・15日は体験利用が可能となっています。

これを機に備えを点検してみたいかがでしょうか。

日本の七十二候を楽しむより

大寒（だいかん）・・・1年でもっとも寒さが厳しいころ。日がしたいに長くなり春へ向かう時期であります。

幹事報告

1・RI財務部より

ロータリークラブの人頭分担金請求通知 受領

2・ガバナー事務所より

- ・風の便りVol.10_No.6（通刊123号）
- ・ロータリーの友誌2月号目次ご案内
- ・地区ロータリーデー開催のご案内
- ・米山 終了式ご案内
- ・地区大会とRI会長代理のお知らせ
- ・奉仕活動アンケート集計
- ・MCRレポート 12月期
- ・地区行動計画推進リーダーセミナー開催のご案内 受領

3・ロータリー米山記念奨学会より

ハイライトよねやま298 受領

卓 話

「生活保護～誤解が多い最後のセーフティネット～」

銚子市社会福祉課 副主幹 笠上 寛行 氏

生活保護と聞いて、皆さんどのようなイメージをお持ちですか。「税金の無駄遣い」、「生活保護を受けたら終わりだ」、「素行不良や怠惰な人」、「仕事や納税をしてない」、「家族や親族から見捨てられた」など、ネガティブなイメージを持つ方は多くいます。しかし、そのほとんどは、ごく普通の方々が止むに止まれぬ事情で利用に至ったものです。

日本国憲法第25条に「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」とあり、これを受けた生活保護法第1条には「この法律は、日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。」とあります。分かりやすく言うと、生活保護とは、資産や能力、様々な制度を



活用しても生活を維持できない方に「最低生活の保障」と「自立の助長」を図ることを目的に、困窮の程度に応じ必要な保護を行う制度であって、生活保護の申請は国民の権利とされています。

さて、生活保護には、8つのメニューがあります。衣食や光熱費など日常生活費を支給する「生活扶助」、家賃や地代などを支給する「住宅扶助」のほか、「教育扶助」、「医療扶助」、「介護扶助」、「出産扶助」、「生業扶助」、「葬祭扶助」があります。いずれのメニューにも限度額はありますが、これらにより最低限度の生活の保障とともに、世帯に合わせた自立の助長を支援します。

自立には「経済的自立」、「社会生活自立」、「日常生活自立」の3つがありますが、抱える問題は世帯ごとに異なります。そこで、世帯ごとに問題点や短期、中期的な支援方法を整理した援助方針を策定しています。

それでは、実際に銚子市で生活保護を利用している方はどのような方でしょう。令和5年度末で、591世帯681人の方が生活保護を利用しています。その内訳は、高齢者世帯365世帯、母子世帯6世帯、障害者世帯72世帯、傷病者世帯49世帯、その他99世帯となっています。

どのような理由で生活保護を利用することになったのでしょうか。令和5年度中に新たに利用を始めた80世帯の主な理由は、世帯主や家族の疾病32世帯、預貯金の減少・喪失17世帯、収入の減少12世帯、定年・失業9世帯となっています。誰でも年を取るし、誰でも病気や怪我をすることはあります。これを見ると、永い人生の中で誰にでも生活保護を利用する可能性があることが分かります。

それでは、最後に皆さんで、次をご唱和いただき、本日の研修を終わります。

「生活保護の申請は国民の権利です。」

「生活保護を必要とする可能性は誰にでもあります。」

「困ったら、ためらわずに相談しましょう。」

皆さんの周りに、もしお困りの方がいらしたら相談するよう勧めてください。本日はありがとうございました。

第7回定例理事会

日 時：令和7年1月21日（火）例会終了後
議 題

- | | | |
|------------------------------------|----------------|----|
| 1・例会休会の件 | 2/11（火）祝日 | 承認 |
| 2・2月例会スケジュールの件 | | 承認 |
| 3・年末親睦会収支決算書の件 | | 承認 |
| 4・地区補助金プロジェクト「ドローン体験学習」
収支決算書の件 | | 承認 |
| 5・2025-26年度ドローン体験学習の件 | | 承認 |
| 6・RYLAの件 | アクトより1名参加 | 承認 |
| 7・退会者の件 | 川津光雄会員 1/31付退会 | 承認 |
| 8・入会希望者（被推薦会員候補者）の件 | | 承認 |
| 9・24-25年度中間決算報告の件 | | 承認 |
| 10・その他 | 地区大会のバスは無し | |

2024-2025 年度

銚子・銚子東R C 合同例会プログラム

日 時 令和7年1月29日(水) 点鐘 18:00
場 所 銚子プラザホテル

<合同例会>

17:30

登 録 (受付) 両クラブ親睦活動委員会
(進行) 上総 泰茂 SAA(銚子RC)

18:00

点 鐘 寺内 忠正 会長 (銚子RC)

国歌・君が代 斉唱

ロータリーソング「四つのテスト」

お客様紹介 上総 泰茂 SAA(銚子RC)

会長挨拶 寺内 忠正 会長 (銚子RC)

幹事報告 飯島 良春 幹事 (銚子RC)

18:15

卓話者紹介 東 祥三 会員 (銚子RC)

18:20

卓 話

「Air Line Pilot という仕事と

それを目指す若者の訓練」

千葉科学大学 危機管理学部

航空技術危機管理学科 教授 津村 準 氏

18:50

謝 辞 寺内 忠正 会長 (銚子RC)

出席報告 両クラブ出席委員長

19:00

閉会点鐘 寺内 忠正 会長 (銚子RC)

写真撮影

<懇親会>

(進行) 田中 英子 親睦委員長(銚子RC)

19:10

会長挨拶 大木 啓嗣 会長(銚子東RC)

乾 杯 森はるみ 会長エレクト(銚子東RC)

「手に手つないで」

20:25

閉会挨拶 淵岡 彰介 副会長(銚子RC)

2月例会スケジュール

第1例会 2月4日

卓話「犬吠埼灯台 150周年おめで灯台」

銚子市観光商工課 齊藤 彩香 氏

第2例会 2月11日

休会(祝日)

第3例会 2月18日

卓話「今後の電力動向について」

銚子電力(株) 新谷 一将 氏

第4例会 2月25日

卓話「未定」

(有)さんきゅう 代表取締役

山久保 篤志 氏

前回の例会(1/21)報告

点 鐘 大木 啓嗣 会長

出席報告

会員総数 30 名 出席規定除外数 3 名

出席者 20 名 出席率 71.43 %

1月7日 確定出席率 82.14 %

来訪ロータリアン なし

欠席者 8名

メイクアップ

石毛君 (1/25補助金セミナー)

大木君 島田君 (1/25第8G会長幹事会)

スモールコインBOX

小 計 ¥ 2,000-

累 計 ¥ 37,570-

ニコニコBOX

累 計 ¥ 87,564-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 大木啓嗣 副会長 飯田貴之 幹事 島田博之

クラブ広報・会報委員会 石井哲也・澤田武男・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。